

調査研究費	研修費	<input type="radio"/> 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

鳩中議会 会派 石ニックス 様 No. \_\_\_\_\_

★ 73,600-

内 訳	_____
現 金	_____
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	_____

印刷代 4/2 (用紙込み)  
20年 3月 20日 上記正に領収いたしました



埼玉県加須市川口4丁目1番1  
埼玉才一工一機器株式会社  
〒347-0014 電話0480(66)3056

添付書類	_____
備考	<p>一里塚37号</p> <p>4枚 B4(4行程度) 1万枚 印刷代</p>

# 一里塚 無所属 田村栄子

久喜市議会議員

## 第37号



久喜市議会  
会派フェニックス

連絡所〒349-1117 久喜市南栗橋 5-11-7 TEL 0480-52-8240 FAX 0480-55-1124

https://ameblo.jp/tamura-eiko-kuki/ http://tamura-ek2.matrix.jp/

## 暮らしと政治を結びます!



再び議会の仕事をさせて頂くことになりました。これも皆様の  
おかげです。新たな気持ちで取り組む所存です。

皆様から頂いた貴重なご意見を基に、市政の改善に繋がるように努力致します。  
議員定員が前回より3人減(新久喜市制時からは7名減)の27名となり、少数ですので  
ますます気持ちを引き締めて頑張る所存です。議会での活動状況を「一里塚」という形で  
今後ご報告申し上げます。どうかよろしくお願い申し上げます。

選挙後の挨拶回りは、法律で制限されております。このため失礼が  
ありましたことをお詫び申し上げます。選挙後に拡声器で挨拶まわり  
をしていた人がいますが、選挙違反です。

### 議長 副議長 各会派決まる

本議会前に5月15日臨時議会(仮議長:田村栄子)があり議長に  
上條哲弘氏が決まりました。副議長は園部茂雄氏です。各会派は  
新政久喜(14名)、公明(5名)、共産(4名)、市民の政治を  
すすめる会(3名)、無会派(1名・田村)です。  
副市長に川上和宏氏が選任されました。



田村栄子  
久喜市議会議員  
総務財政市民常任委員会、  
予算決算常任委員会、広報  
委員会、タブレット推進委  
員会、の各委員会に所属

田村栄子の所属会派  
田村栄子は一人会派「フェニックス」  
(議会では「無会派」と称す)を選択  
しました。大会派では自分の考えより  
も総勢に流されやすい傾向があるから  
です。田村は協調しながらも他に流さ  
れず自分の意思を貫き、真に皆様の  
役にたてるように頑張ります。

### 久喜市議会平成30年6月定例会市長提出議案

議案第49号	平成30年度久喜市一般会計補正予算(第2号)について	賛成 多数	議案第50号	久喜市税条例等の一部を改正する条例	賛成: 多数
議案第51号	久喜市都市計画税条例の一部を改正する条例	賛成: 全員	議案第52号	久喜市国民健康保険条例の一部を改正する条例	賛成: 全員
議案第53号	久喜市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例	賛成: 全員			
議案第54号	久喜市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	賛成: 全員			
議案第55号	久喜市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	賛成: 多数			
議案第56号	久喜市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	賛成: 多数			
議案第57号	久喜市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	賛成: 全員			
議案第58号	久喜市図書館条例の一部を改正する条例	賛成: 多数			
議案第59号	工事請負契約の締結について(桜田小学校放課後児童クラブ新築)	賛成 全員	議案第61号	副市長選任について	賛成 全員
議案第60号	路線の廃止について	賛成 全員			

### 済生会栗橋病院 の移転問題

済生会栗橋病院は、行政(旧栗橋町)と県医師会と地元医師会の三者が大変な  
協同作業で、力を心を合わせて誘致に成功したものです。その病院が移転の  
危機に曝されています。病院の存続存続が住民のたつての願いです。

済生会栗橋病院の整備・再整備に関して公開されている情報を要約すると次のようです:

- 1) 加須市に304床の病院を新築移転する予定(一般病床300+感染症病床4)\*。現在の栗橋病院は耐震性問題・建物設備老朽化の問題があり立替えが必要であるが、現在地では多額の費用がかかる。将来の利根保健医療圏の人口動態なども考慮する必要がある。また負債があり毎年返済中で黒字経営が前提である。  
\*現在の栗橋病院は329床。採算が成立する病床数は300床と見積もる。
- 2) 加須市は資金と土地を用意した。加須市との間に同病院は既に覚書を交わしている。
- 3) 新病院建設は基本設計から建設まで3-4年かかる見込み。
- 4) 久喜市は同病院の現在地での存続(移転白紙撤回)と現在地に第三次救急(救命救急センター)の開設を一貫して主張してきた。この開設後の運営に補助金を交付する補助金要綱を作成。同病院は現状で建物はあるが第三次救急の実現には医師確保・採算性その他から至っていない(難問)。H30年度は上記理由から補助金交付に該当していない(H28年度は運営費補助金として交付されたことはある)。なおこれとは別枠で従来から継続しているポートピア協力交付金(約5千万円)は久喜市予算に計上されている。
- 5) 済生会栗橋病院は社会福祉法人(医療法人ではなく)である。栗橋の再整備案として地域包括ケアシステムを考えている。計画として東館(H11年建設の病棟)を利用し、3階に回復期病床50(5~10は療養型病床)を設置、4階を高齢者住宅(38室)という案がある。再整備案は経営面から試算中。

\*久喜市はこれからも同病院と会合を持ち住民意見を汲み慎重に対応する予定。(2018年7月10日までの情報による)

私の主張 診療所は久喜市全体としては増えていても栗橋地区は減少しており、近くでだれもが通える診療所が少なくなっています。その上済生会栗橋病院が移転すれば地域医療の危機が訪れます。まず、同病院の存続存続を前提とし、現病院の機能を残し、救急医療の確保、近くで誰でも通える地域医療としての病院を整備すべきだと思います。住民のニーズに応えるため済生会栗橋病院と久喜市の十分なる相互理解・相互協力が必要だと思います。私、田村栄子は市民の力をお借りして、市ならびに議会と協力して前進して参ります。

# 田村栄子の議会質問

一部抜粋 構成

議会では、毎回皆様の声を代弁して質問しています。市民の元気につながる質問をしていきたいと考えます。「こんなこと聞いて欲しい」という方はお知らせ下さい。



平成30年6月議会は6月8日～7月10日まで行われました。 田村栄子の議会質問（6月21日）より

## 済生会栗橋病院の移転問題

済生会栗橋病院（以下同病院と略）の移転問題は地元栗橋住民・久喜市民にとって重要な問題である。栗橋地区は診療所が減ってきており、さらに同病院の移転は不安を加速する。約1万5千人の移転反対署名運動もなされているが、現実には病院側は既に加須市と覚書きを交わし移転計画が進められている。



### 質問

- 1) H28年3月15日付けでの加須市と同病院の覚書き（加須市への一部機能移転に関するもの）は久喜市にとって「寝耳に水」ということだが、こうなった原因、今後の市の対応を問う（時系列の説明要求）。
- 2) 栗橋地区は診療所が減ってきており久喜市の医療が崩壊する恐れがある。そうならないようにリスク管理をどう考えているか。
- 3) 移転に反対であるが、もし一部機能を現在の栗橋地区に残すことになった場合、久喜市の地域医療をどう考えているか。
- 4) 同病院は災害拠点病院でもあり同病院の現地の存在意義はおおきい。同病院を存続させるため市長はどのような方針を示すのか。5) 久喜市民の命と健康は最大限守るようにして欲しい。市長の今後の考えを伺う。

### 回答（健康増進部長）：

- 1) これまで同病院には設立当初の旧栗橋町時から補助を出してきている。ポートピア栗橋環境整備協力金を活用した交付金による補助、病院駐車場借地料などの財政支援費を継続し協力してきた。H28年3月15日付けで覚書き締結したということを前市長が当時の病院長から、約1週間後の3月23日に聞き、寝耳に水であった。その後5月に埼玉県済生会支部理事会に加須市への一部機能移転に関する議案上程の動きがあった。  
久喜市の対応としては、議案取り下げ・覚書き白紙撤回・同病院の存続を求める要望書、市議会の決議書、地元栗橋地区住民の陳情書を埼玉県済生会支部会長・支部長など関係5カ所に提出した。  
そしてその後済生会栗橋病院の在り方検討委員会が設置され、その中で当市は一貫して、同病院の現在地での地域医療機能継続と救命救急センター設置の早期実現を要望し、久喜市での急性期病床、加須市での地域包括ケア病床の提案をした。  
しかし本市の主張は受け入れられず、平成29年5月には埼玉県済生会支部理事会において、加須市に急性期病床の新病院と現在の栗橋病院に地域包括ケアシステム等の医療施設の再整備案の検討に入ること（久喜市提案とは逆）、再整備に当たっては病床機能や整備資金の確保の目途がついた段階で実行するとして栗橋病院施設整備の基本方針案が承認された。  
今後新病院建設案と再整備案の2計画案は11月開催予定の埼玉県済生会支部理事会にて審議される予定である。また現在地の同病院をどのような機能とするか施設再整備案の検討内容を6-7月に報告を受ける予定。今後も月一度の頻度で説明をいただく。今後の進行を注視し、同病院との話し合いは久喜市としては慎重に対応をしたい。
- 2) 診療所は栗橋地区では減少しているが、久喜市全体では若干増加している。久喜市内は診療所の多くが久喜・鷲宮地区に開業している。また診療科目に偏りがあることから今後医療環境が厳しくなるものと予想される。そこで本市は地域医療完結型の医療の確立に向けH29年度に久喜市地域医療推進協議会を設置した。市民に医療資源の現状・課題を理解願うため「地域医療フォーラム」を開催した。済生会栗橋病院は地域連携病院として診療所と相互紹介により市民に対応しているということで理解願う。
- 3) 本市としても久喜市地域医療推進協議会において、地域医療の課題を整理するとともに地域完結型医療の確立に向け推進していきたい。
- 4) 県内18の災害拠点病院のうち利根保健医療圏内には3病院がある。当市内では済生会栗橋病院と新久喜総合病院である。両者とも二次救急で同じ役割を担う。ただし済生会栗橋病院は三次救急を目指して地域救急センターを設けている。平時から災害時に念頭を置き医療機関・関係機関の連携体制の構築に取り組んでいきたい。同病院の存続・存続については市議会・市民からも要望書や陳情書が提出されており、これを本市としては重く受けとめる。久喜市としては同病院に対しこれまでと変わりにくい医療の継続と三次救急の早期実現を主張する。
- 5) （久喜市長）真摯にむきあいながら住民の意見を尊重する。久喜市民の命と健康を守ることは最重要課題として懸命に取り組む。

## 液状化対策工事後の道路一大型車両による振動・騒音への対策を

質問 南栗橋住宅地の中心を走る市道栗橋356号線は、国道4号線から毎日大型車両が速度を出して通過するため、沿道の住宅は騒音と振動に悩まされている。液状化対策工事後で本舗装前であるが改善の対策が欲しい。

回答（建設部長）：自然転圧や大型車両往來の影響で舗装が凹んできたため振動や騒音が生じている。都度補修もしてきた。平成30年度は延長570mの補修工事を発注した。大型車進入制限は幹線道路のためできないが、速度制限の看板はその都度立てる。

## 広報くき5月1日号の廃棄問題

質問 5月7日の新聞に「久喜市が5月号広報を廃棄した」とある。前市長の施策やH30年度当初可決予算等で4月25日印刷済のもの。印刷費等約144万円が無駄と報じられた。廃棄は新市長の判断とあるが、廃棄理由と印刷費以外の諸経費はどうか。選挙の年の広報誌発行には今後同じことが起こらないように注意が必要であるがいかがか。

回答（総務部長）：広報は正確かつ迅速である必要がある。印刷内容中に学校給食センター建設計画等の記事があったが、見直しとなり広報内容再編集の必要が生じたのが廃棄の理由。再発行費用は約48万円。今後は内容・編集スケジュール・発行日等編集方針を検討十分検討し、久喜市広報誌発行規則を見直して参りたい。

## 中学校部活動指導員配置事業

質問 スポーツ庁方針である中学校部活動指導員配置事業は国・県の動きに先んじ久喜市は事業を行うことにした。部活動のどの部門を対象しているか。指導員が欲しくても学校自身で見つけられない場合はどうすれば良いか。

回答（教育長）事業初年度のH30年度は運動部が対象。練習試合・大会参加等校外活動で配置希望が多いからである。今後は状況に応じ文化部も対象。指導員が見つからない場合、中学校部・ツギキアート活用事業により各学校へ派遣実施。本年度配置人数8人。

\* このほか最近多い「不審者情報」の一般市民への伝達方法について質問。防災無線の活用を提案しました。

調査研究費	研修費	9	広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費		資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

久喜市議会 会派 左ニツツス 様

No. 400

金額

¥ 1,3900

収 入

印 紙

内 訳

現金

小切手

手 形

消費税額等( %)

但 広告料 BK 3900枚  
30 年 8 月 / 日 上記正に領収いたしました

〒349-1117 埼玉県久喜市南栗橋1-2-2

YC 栗橋南

今村 渡

TEL 0480-52-6060 FAX 0480-52-7344

係印

コクヨ ウケ-690

添付書類

No.1 同様

備考

「星塚」が37号 新聞折込み 3900枚  
読売

調査研究費	研修費	○ 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

広告依頼者

久喜市議会 会派 ケニソク  
 田村 栄子 様

折込日 30年 8月 6日 (月) 合計金額 ￥ 3,442

広告主/タイトル	納品日	サイズ	希望配布エリア
新聞銘柄	枚数	単価	金額
朝日	1,050	3.3	3,465
			消費税
			27

折込料金として上記金額を正に領収致しました。30年 8月 3日 (金)  
 ASA折込広告基準に則り、広告内容を審査した結果、折込広告をお断りする場合があります。

No. 01916

「一里塚」第37号  
 1050枚  
 新聞折込  
 朝日

印 1916

株式会社朝日ネットコーポレーション  
 埼玉県さいたま市大宮区上小町199  
 電話 048(641)5236

添付書類	備考
No.1に添付	

調査研究費	研修費	<input checked="" type="radio"/> 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

久喜市議会会派 72-172 様  
田村栄子

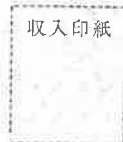
No. \_\_\_\_\_

★ 20736-

内 訳  
 現金 \_\_\_\_\_  
 小切手 /  
 手 形 /  
 消費税額等 ( % ) \_\_\_\_\_

但 ポスティング

2009年8月14日 上記正に領収いたしました



〒362-0059 埼玉県上尾市平方1328

株式会社 埼玉ロジスティックス

TEL 048-726-9240

FAX 048-726-9241

E-mail: s...@oregano.jp

コクヨ ウケ-98




<b>添付書類</b>	No.1 添付
<b>備考</b>	4000枚 X 4.8 X 1.08 「一里塚」ホ37号 票橋地区指定 期日指定 ホスティング

○ 調査研究費	研修費	広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

平成 30 年度

久喜市

納付書兼領収書						
納 入 者	埼玉県久喜市下早見85-3					
	フェニックス 様					
会計	01 一般会計					
款 19	項 05	目 03		節 04	細節 01	細々節 01
金額	8,424 円					
内 容	タブレット通信費議員負担金 (7月分から9月分) ) フェニックス					
担 当 課	140100 議会総務課					
納入期限	平成 30 年 9 月 28 日					
納入場所	久喜市指定金融機関・収納代理金融機関 久喜市役所・総合支所					
上記の金額を納入します。						
平成 年 月 日						
上記のとおり領収しました。					領収日付印	
					 30-9-7 久喜市役所 総務課 (納入者保管)	

添付書類
添付書類
備考
平成30年度 77Vmt 通信費支払額(5月から9月分)

平成30年6月6日

フェニックス  
代表 田 村 栄 子 様

久喜市議会議長 上 條 哲 弘



平成30年度タブレット通信費支払い額（5月から9月分）について

標記の件について、下記のとおりお知らせいたします。

記

支払総額 14,040円（平成30年5月から9月分 1人）

【積算根拠 5,616円×5ヶ月×1/2×1人】

期別支払額

通信費（平成30年5月から平成30年6月分 1人）

支払い額 5,616円

支払期限 平成30年6月29日

通信費（平成30年7月から平成30年9月分 1人）

支払い額 8,424円

支払期限 平成30年9月28日

※期別納付書は後日、会計担当者にお渡しいたします。

※10月以降については、契約の更新に伴い通信費の変更が予想されるため、確定次第、改めて通知させていただきます。